奢侈品の關稅引上程度

原價の五割迄を課す

【東京電報】大藏農商務兩省では奢侈品の關稅引上程度に就て目下協議中であるが實價格の五割位の關稅を課し得る程度の引上げをなす方針であると

今議會に提出したい

奢侈品輸入禁止稅案に就き　濱口藏相語る

【東京電報】奢侈品の輸入に對しては輸出稅を賦すべきは勿論なれども所謂大藏省としては非常奢侈品に對する關稅を引上げる方策を講じ出したい所存の起源は既に左の如く輸入品の種目を選擇し歐日諸大藏省に於て目下協議中である出來る限輸入品の種目を選擇し歐日諸大藏省に於て目下協議中である出來る限輸入品の種目に關稅率を引上げる關稅

【東京電報】奢侈品の輸入に對しては輸出稅を賦すべきは勿論なれども所謂大藏省としては非常奢侈品に對する關稅を引上げる方策を講じ出したい所存の起源は既に左の如く輸入品の種目を選擇し歐日諸大藏省に於て目下協議中である出來る限輸入品の種目に關稅率を引上げる關稅

もあり難い輸入禁止稅案に就き濱口藏相語る

農商務省の意嚮

少し位の引上げでは効果がない

【東京電報】奢侈品の關稅引上げに就き農商務省では少し位の關稅率を引上げたのでは効果が無いから實價格の五割位の關稅を賦課したい意嚮である關稅奢侈品に對する

質問戰に終始する本黨の對議會策

內閣不信任案は提出せず　攻擊的言論を慎しむ

【東京電報】政友本黨の對內閣態度に關しては、新聞紙の報道區區として、其の中で加藤內閣の三大政綱たる綱紀肅正、普選斷行、財政整理の三綱領の主張に反するものではあるけれど、政友本黨は政策本位の是非を主義とするものである和出するが如き輕率なる行動を立場から直ちに內閣不信任案の如きは暫く現內閣の施設の所を見た後、徹々其政策問題に立ち至つた時始めて、これを實際問題として取く輿論を喚起し議會に提出し、內閣の責任を問ふが、寧ろ立憲的行動である

と云ふ既報の如く內閣不信任案は今議會には提出せず方針である、併しながら實際問題として、これに伴ふ現內閣の態度如何によつては總選挙の手段としてこの問題を取るべきは勿論、現內閣に對する態度は飽くまで、從つて今議會に於ては政綱實行は此れを實行の持參主義が既に明白であるから、內閣の態度は、政綱の實行に總力を傾注する覺悟である、內閣の態度如何によつては總選挙の手段としてこの問題を取るべきは勿論、現內閣に對する態度は飽くまで、從つて今議會に於ては政綱實行は此れを實行の持參主義が既に明白であるから、內閣の態度は、政綱の實行に總力を傾注する覺悟である、內閣の態度は、政綱の實行に總力を傾注する覺悟である、內閣の態度は、政綱の實行に總力を傾注する覺悟である

英機ビルマ着

【ビルマ、タダイ十八日發電】英國世界一周飛行家マクラレン少佐は二千八日曼谷に到着した

英機盤谷着

【曼谷十八日發電】世界一周飛行家マクラレン少佐は二千八日曼谷に到着した

殺人光線

【倫敦十八日發】ラジオの懸賞で問題となつた殺人光線が英國で發明された。殺人光線は英機ビルマ着

東京の各宮邸を郊外の一廓へ御移轉

御警衛上非常に不便のため 新邸は規模を狹小に

宮内省では今般皇族の繼嗣令後十年間に於て各宮邸を郊外に移すこと決定した、即在では宮邸の敷地は伏見宮の二萬八千坪を初め北白川宮の一萬六千坪、閑院宮の一萬五千坪と何れも一萬坪以上で、東久邇宮邸の總坪數は十一萬坪に達してゐる、しかも宮邸は市の内に於て既に繁華の市街上にも非常に不便を感じ、殊に東伏見宮の新邸のやうに繁華の市街に於て新邸を建設する場合は、東久邇宮邸の場合は、東久邇宮邸は近郊へ移轉する方針を採つてゐるが、所分一日に宮邸と云つても邸宅、借地邸、所有邸、といろ〳〵區別があつて、歴史的に調査すると殆ど殿別し難い有樣だから宮内省では取りあへず賀陽宮、朝香宮、東久邇宮等の宮内省所有の宮邸が新邸へ移轉することに決定した、尚ほ賀陽宮邸は本年秋交宮の御新邸に移つたものがないので近く御新邸として御下賜金がある由(東京電報)

武藤派違反

金々機大する

【電報會武藤派の選擧違反事件で二十八日大阪地方裁判所檢事局に召喚された鐘紡大阪支店長三宅鄕太郎、同淺川分工場長岸田善及び其後任長尾良吉同秘書野口長吉等の取調を受け長尾、三宅、岸田三氏は起訴、收容さる右三氏は武藤社長のために奔走し就中長尾は五、六千圓の金を支出し同社々員をして選擧運動をなさしめたが其金が武藤氏より出たものか、長尾氏自身私財を振出したものか是に角運動した從業員に給與した點であると(大阪電報)

武藤派違反

金々機大する

【電報會武藤派の選擧違反事件で二十八日大阪地方裁判所檢事局に召喚された鐘紡大阪支店長三宅鄕太郎、同淺川分工場長岸田善及び其後任長尾良吉同秘書野口長吉等の取調を受け長尾、三宅、岸田三氏は起訴、收容さる右三氏は武藤社長のために奔走し就中長尾は五、六千圓の金を支出し同社々員をして選擧運動をなさしめたが其金が武藤氏より出たものか、長尾氏自身私財を振出したものか是に角運動した從業員に給與した點であると(大阪電報)

英機盤谷着

【曼谷十八日發電】世界一周飛行家マクラレン少佐は二千八日曼谷に到着した

殺人光線

【倫敦十八日發】ラジオの懸賞で問題となつた殺人光線が英國で發明された。殺人光線は英機ビルマ着

東京の各宮邸を郊外の一廓へ御移轉

御警衛上非常に不便のため 新邸は規模を狹小に

宮内省では今般皇族の繼嗣令後十年間に於て各宮邸を郊外に移すこと決定した、即在では宮邸の敷地は伏見宮の二萬八千坪を初め北白川宮の一萬六千坪、閑院宮の一萬五千坪と何れも一萬坪以上で、東久邇宮邸の總坪數は十一萬坪に達してゐる、しかも宮邸は市の内に於て既に繁華の市街上にも非常に不便を感じ、殊に東伏見宮の新邸のやうに繁華の市街に於て新邸を建設する場合は、東久邇宮邸の場合は、東久邇宮邸は近郊へ移轉する方針を採つてゐるが、所分一日に宮邸と云つても邸宅、借地邸、所有邸、といろ〳〵區別があつて、歴史的に調査すると殆ど殿別し難い有樣だから宮内省では取りあへず賀陽宮、朝香宮、東久邇宮等の宮内省所有の宮邸が新邸へ移轉することに決定した、尚ほ賀陽宮邸は本年秋交宮の御新邸に移つたものがないので近く御新邸として御下賜金がある由(東京電報)

一萬の學生が禁酒デー擧行

一日の國辱記念日に 東京市中を練り歩く

ルースと鄭秋石」と題して流暢にやつてのけ傑作に來た外人觀人を唸らせ一時盛會裡に散會、金鐘鳴(龍山中學)金元植(徐椿)佐藤(龍山中學)

一萬の學生が禁酒デー擧行

一日の國辱記念日に 東京市中を練り歩く

廿八日の國辱記念日に際し此の機會に輕擧妄動を慎すべきにあらず而に實力を養成すべき時機である矣れには先づ禁酒を以て七月一日を期して全國禁酒の運動がある云ふ話から都下の有志數名が發起人となり二十九日午後に芝浦工業學校に於て禁酒二千餘名の聽衆に對して禁酒の必要を說いた、聽衆は二十八日午後七時から本郷區の本郷館に於て禁酒會の演說會を開催した、聽衆は

光州に師團設置請願

繁榮會長から陳情書提出

【光州】師團の誘致運動につき光州繁榮會長は遂に意を決し去る廿三日管内の有力者を網羅して光州に於て會合を開き左の如き陳情書を提出し一致して師團誘致の運動を開始することに決した

軍營設置陳情書

下名は内地常備一個師團を朝鮮に移管せらるべし仄聞す全鮮中部に於ける人口最も多く且つ地方一般の人心最も安定し且つ地方人民の貧困仕候に拘らず更に駐屯軍の撤退を餘儀なくせられ地方一般の人心動搖の虞只管仕候に就ては廣漠たる全南の地方狀に對し遺憾千萬に堪へず其中心地たる光州に於ては人口の增加と共に益々繁榮の一途を辿り人心の安定は勿論生物資民情等各種の關係は已に軍當局に於かせられ既に設置の事に就て既に數度の陳情を爲し不申只管切望なる旨に付特に再度陳情仕候

理由

全羅南道光州は明治四十一年恒例の軍隊演習の際光州に軍營を設置せられ爾來引續き數年間軍營設置せられ隊員の現一度之を撤退せられ翌年再び地方人情變然たるに上り國立振兵大隊の駐屯を見たるも大正十二年軍縮の影響を蒙り數次地方民の貧困仕候に拘らずして更に駐屯軍の撤退を餘儀なくせられ其後の度々の朝鮮地方一般の人心動搖の虞只管仕候に就ては廣漠たる全南の地方狀に對し遺憾千萬に堪へず御考慮相仰き其中心地たる光州に往年の如く軍旅團屯設置賜下度光州の安寧通商生物資民情等各種の關係は已に軍當局に於かせられ既に數度の事に就て既に數度の陳情を爲し不申只管切望なる旨に付特に再度陳情仕候

澤田慶北知事訓示（下）

―府尹郡守會議に於いて―

（前略）

宜しく常に大義名分を明にし實行を以て率先し以て人心の動搖を鎮撫し以て人心の安定を期せんとするの覺悟あるは當然にして殊に今日の如き時期に於ては特に一般

青年眼覺めよ

國難と敬老會

老人は民間の元老
八十歳の長命者を學べ
戀愛至上主義者は短命
惡思想と人生の短縮

有田音松

【問】貴下は私信を寄じて、「敬老會」を開せられ全鮮各地に行はれる樣ですが、敬老會を起された理由と、敬老會とかいふやうな名を同ひたいものです方法の樣な　青年達に

【答】慨んで其理由を話したいと實は思つて居つたので、丁度好い機會である。

敬老會とは、單に字の如く、老人を敬し且つ慰ふといふ事が目的ではあるが、予が敬老會を開催するに至つた主旨は、敬ふそればかりではない。

老人優遇の範

を示すと同時に、他方においては、實際の處置を顧ると同時に、非常に如何に無家庭的に貧きものであるかと云ふことを知らしむるのが、その目的である。

予が開會する毎に感服した如く、今や我邦は非常の危機に瀕して居るのであて、社會同に喝するには、國民一致して、其實力を盡はなければならぬ、それには先づ國一に心身の健全を計らなければならぬ、國體の上にも實際のことにも

外人より輕侮

されないだけの國民とならなければならぬのである。

然るに此際方面に於ける、我日本人の狀況はどうか、實に想ふだに戰慄を禁じ得ないのである。予は先づ國民方面から考察して見やう。

我國の文明は逐年進歩するといふ、成程外觀から見て見たりでは、如何にも歐米の模倣が巧に出來た國である。

一にも文化、二にも文化といつて都會も田舍も全くの、歐米かぶれとなつて仕舞つた。

それで日本は進化したといつて喜んで居るが、進化所か寧ろ退化して居るのであつて、其の實質は國體には、維新前まで、平年歐が三十一歳となつた（歐羅巴人）

斯くの如き短命となつた最大原因は、直接の結果から

思想の惡化を

來し、遂いに今日の有樣を來たしたのである。

こんな樣に社會を陷入れたものは、慨く國民文明の缺陷である。

現に昨年の關東の際に、人間の寿命が三十歳、女子十九歳と低下し、更に

明治四十年には男女共、死亡平均年齢が三十一歳となつた（歐羅巴人）

其の原因は、國民文明の缺陷